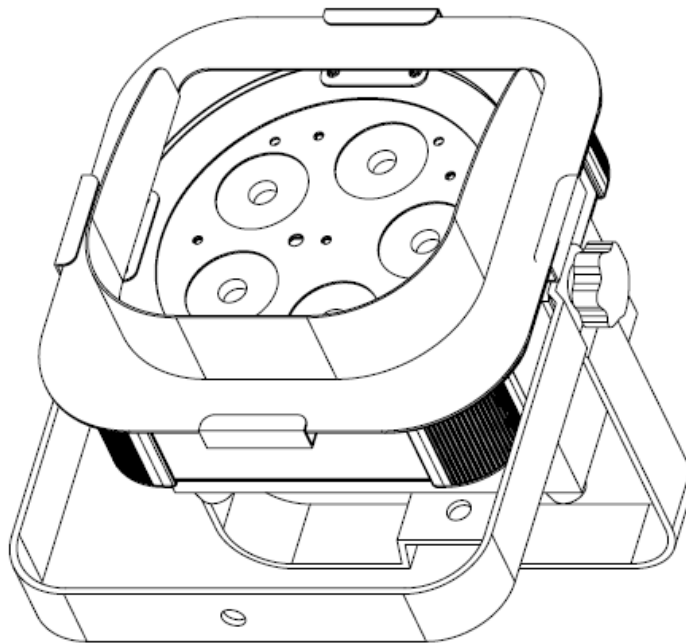




FLAT PAR QWH5XS

取扱説明書

V1.00



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は AMERICAN DJ Flat Par QWH5XS をご購入いただき、誠にありがとうございます。
Flat Par QWH5XS は、5W 4-in-1 LED を搭載した LED パーライト・ウォッシャーです。サウンド
アクティブモード、オートモード、RGBW ディマーモード、スタティックカラーモード、DMX モードに
対応。RGBA LED を搭載することにより、さまざまな色合いを作り出すことができます。本製品の
性能を最大限に発揮させ、末永くお使いいただくため、ご使用になる前に、この取扱説明書を
必ずお読みください。

基本仕様

- ・ 5つのオペレーションモード
- ・ デイミング 0 - 100 %
- ・ サウンドアクティブ対応(本体にマイクを内蔵)
- ・ 3ピン XLR の DMX 端子
- ・ 8DMX チャンネルモード(1、2、3、4、5、6、7、8 チャンネルモードから選択)
- ・ 遮光カバー付き
- ・ ADJ LED RC2 リモートコントローラ対応(別売)

製品仕様

モデル	Flat Par QWH5XS
LED	5 x 5W 4-in-1 LED (RGBA)
ビーム角	25 度
DMX チャンネル	1、2、3、4、5、6、7、8 チャンネルモードの中から選択
電源コード連結数	最大 18 個
消費電力	34 W
ヒューズ	1 A
電圧	AC100V、50/60Hz
重量	2.5 Kg
寸法	27.2 (L) × 23.0 (W) × 11.5 (H) cm

※製品の仕様は改良のため、予告なく変更する場合がございます。

安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。異常が認められる場合は本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
2. 本製品は必ず安全で、安定した場所に設置してください。
3. 電源ケーブルは、踏まれたり挟まれたりすることのない場所に設置してください。
4. 接続がすべて完了してから、本製品の電源を入れてください。
5. 本製品を他の機材と接続する際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。
6. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクタ部を持って行ってください。
7. AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。
8. デイマーパックからの電源供給は行わないでください。
9. 本体カバーを外さないでください。
10. 本製品は屋内専用です。屋外で使用した場合は保証対象外となります。
11. 周辺温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
12. 壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
13. 布等やシート等を被せないでください。また周辺に可燃物や爆発物、温度の高い物などを置かないようご注意ください。
14. 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようご注意ください。感電や火災の原因となります。
15. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
16. 故障が生じた場合は、販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。
17. メンテナンス以外の目的において、本製品を無断で分解しないでください。

基本操作

10 秒以上何も操作されなかった場合、LED ディスプレイは自動的に消灯します。いずれかのボタンを押すと、再び表示されます。

【 LED ディスプレイ 表示/非表示 】

1. ディスプレイに「doFF」か「don」が表示されるまで「MODE」ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンを押してディスプレイの表示を切り換えます。
「don」: LED ディスプレイを常時表示します。
「doFF」: LED ディスプレイを 10 秒後に消灯します。

【 LED ディスプレイ 上下反転 】

ディスプレイ画面を上下 180 度反転して表示します。

1. ディスプレイに「doFF」か「don」が表示されるまで「MODE」ボタンを押します。
2. 「Stnd」が表示されるまで「SET UP」ボタンを押します。
3. UP/DOWN ボタンを押してディスプレイの上下反転を選択します

【 操作モード 】

Flat Par QWH5XS には、以下の 5 つの動作モードがあります。

サウンドアクティブモード	内蔵マイクで感知した外部の音に反応し、色が切り替わります。
スタティックカラーモード	15 種類のプリセットから任意の固定色を選択します。
オートモード	自動で色が変化します。3 種類のタイプから選択します。
RGBW モード	RGBW 各色を任意の明るさに設定します。
DMX コントロールモード	外部 DMX コントローラーから操作します。

【 サウンドアクティブモード 】

内蔵マイクで感知した外部の音に反応して、色が切り替わります。16 種類のプリセットプログラムが用意されています。音に対して感度設定が可能です。

1. ディスプレイに SO00～SO16 が表示されるまで「MODE」ボタンを押します。UP/DOWN ボタンを押して SO00～SO16 のいずれかを選択します。
2. 「SET UP」ボタンを押し、UP/DOWN ボタンを押して任意の感度を選択してください。SJ-1 が最も感度が低く、SJ-8 で最も感度が高くなります。

【 スタティックカラーモード 】

プリセットされた色を呼び出します。

1. ディスプレイに CL01～CL15 のいずれかが表示されるまで「MODE」ボタンを押します。数字はカラーナンバーを表します。
2. UP/DOWN ボタンを押して任意のカラーを選択してください。
3. 「SET UP」ボタンを押してフラッシュモードの選択ができます。フラッシュの速度は「FS.00」（フラッシュ オフ）から「FS.15」（最高速フラッシュ）まで調整できます。

【 オートモード 】

カラーフェード、カラーチェンジ、カラーフェード + カラーチェンジ 3 種類のオートモードがあり、それぞれの動作速度を設定できます。

1. ディスプレイが以下の表示になるまで「MODE」ボタンを押します。次に「SET UP」ボタンを押して 3 種類のオートモードの中から 1 つを選択します。
 - カラーフェード: ディスプレイに AF01～AF16 を表示し、UP/DOWN ボタンを使い、16 種類のカラーフェード・プログラムから選択します。
 - カラーチェンジ: ディスプレイに AJ01～AJ16 を表示し、UP/DOWN ボタンを使い、16 種類のカラーチェンジ・プログラムから選択します。
 - カラーフェード + カラーチェンジ: ディスプレイに A-JF01～A-JF16 を表示し、UP/DOWN ボタンを使い、16 種類の(カラーフェード + カラーチェンジ)プログラムから選択します。
2. オートモードを選択後、「SET UP」ボタンを押してディスプレイに SP.01～SP.16 を表示します。オートモードの実行速度を UP/DOWN ボタンを使い設定します。SP.01 が最も遅く、SP.16 が最も速く動作します。
3. 「SET UP」ボタンを押してオートモードの選択に戻ります。

【 RGBW ディマーモード 】

ディスプレイが以下の表示のいずれかになるまで、「MODE」ボタン押し、各色の調整を行います。

1. r.000 ～ r.255 赤 LED ディミングモード :UP/DOWN ボタンで明度を調整します。調整が終わったら SET UP ボタンで次に移ります。
2. G.000 ～ G.255 緑 LED ディミングモード:UP/DOWN ボタンで明度を調整します。調整が終わったら SET UP ボタンで次に移ります。
3. b.000 ～ b.255 青 LED ディミングモード :UP/DOWN ボタンで明度を調整します。調整が終わったら SET UP ボタンで次に移ります。
4. H.000 ～ H.255 白 LED ディミングモード :UP/DOWN ボタンで明度を調整します。
5. RGBW の調整が終わったら「SET UP」ボタンを押してフラッシュモードの選択ができます。
6. フラッシュの速度は「FS.00」（フラッシュ オフ）から「FS.15」（最高速フラッシュ）まで調整できます。

【 DMX モード 】

外部 DMX コントローラーを使用して制御を行います。Flat Par QWH5XS では 8 つのモードから DMX チャンネル数を選択することができます。各モードの詳細については、下記の DMX 表を参照してください。

【 接続及び設定方法】

1. ディスプレイに d.001～d.512 のいずれかが表示されるまで「MODE」ボタンを押し、UP/DOWN ボタンを押して DMX アドレスを設定します。
2. 「SET UP」ボタンを押して DMX チャンネルモードを表示します。
3. UP/DOWN ボタンを押して DMX チャンネルモードを選択します。

1ch モード	Ch.01
2ch モード	Ch.02
3ch モード	Ch.03
4ch モード	Ch.04
5ch モード	Ch.05
6ch モード	Ch.06
7ch モード	Ch.07
8ch モード	Ch.08

4. DMX のチャートと DMX コントローラーのマニュアルを参照しながら制御を行ってください。
5. ご希望の DMX チャンネルモードを選択し、DMX コントローラーを DMX ケーブルで接続します。

【 デフォルト・ランニングモード 】

全てのモードが初期設定に戻ります。

1. ディスプレイに「doFF」か「don」が表示されるまで「MODE」ボタンを押します。
2. 「dEFA」が表示されるまで「SET UP」ボタンを押します。
3. 「UP」と「DOWN」ボタンを同時に押してから「MODE」ボタンを押し、全てのモードを初期設定に戻します。

【 ADJ LED RC2 】

ADJ LED RC2 リモートコントロールを有効にします。

1. ディスプレイに「doFF」か「don」が表示されるまで「MODE」ボタンを押します。
2. 「Iron」か「IroF」が表示されるまで「SET UP」ボタンを押します。
3. UP/DOWN ボタンを押して ADJ LED RC2 リモコンを有効「Iron」又は無効「IroF」にします。

【 マスター・スレーブモード 】

接続した複数の灯体を同期させることができます。

1. マスターとなる灯体を 1 台選びます。
2. 複数の Flat Par QWH5XS を DMX ケーブルで接続します。
3. スレーブとなるユニットのディスプレイに SLAv と表示されるまで「MODE」ボタンを押します。
4. マスターとなる Flat Par QWH5XS を任意のモードに設定します。スレーブユニットがマスターユニットに同期して動作します。

【 ADJ LED RC2 リモートコントロール 】

ADJ LED RC2 リモートコントローラを使って様々な機能を実行できます。灯体をコントロールする時は、リモートコントローラを灯体の前面に向け 9m 以内で操作してください。リモートコントロールするには、Flat Par QWH5XS 本体でこの機能を有効にする必要があります。* 前述の「ADJ LED RC2」を参照。

「BLACKOUT」: 灯体を消灯します。

「PROGRAM SELECTION」: スタティックカラーモード、カラーフェードモード、カラーチェンジモード、カラーフェード&カラーチェンジモード、を切り換えます。このボタンを押す度に選択するモードがスクロールされます。

さらに「+」「-」ボタンを押してプログラム又は色を選択します。番号を使用してもこれらを選択することができます。カラーチェンジモード、カラーフェードモード、カラーフェード&カラーチェンジモードの時は「SPEED」ボタンと「+」「-」ボタンを使用して動作速度を調整できます。リモートコントローラの LED の色によって現在のモードが分かります。

LED の色 (2 回点滅)	プログラムモード
赤	スタティックカラーモード
緑	カラーフェード&カラーチェンジモード
青	カラーフェードモード
白	カラーチェンジモード

「FLASH」: フラッシュモードに入ります。「+」「-」ボタンを使用してフラッシュ速度を設定できます。

「SPEED」: カラーチェンジモード、カラーフェードモード、カラーフェード&カラーチェンジモードの時に動作速度を調整します。又、サウンドアクティブモードの時にマイクの感度を調整します。

「DMX」モード: DMX アドレス、DMX チャンネルモード、DMX ステータス、ディミングカーブの設定を行います。

「SLAVE/SA」(サウンドアクティブ): サウンドアクティブモードを選択します。「+」「-」ボタンを使用して 16 種類のプリセットプログラムを選択できます。

「SET ADDRESS」: DMX アドレスを設定します。

例: DMXアドレスを1に設定する: 「S-0-0-1」

「R」「G」「B」「W」: 色を選択してから、「+」「-」ボタンを使用して強度を調整します。

DMX コントロール

DMX コントローラーを使用して、Flat Par QWH5XS を制御することができます。

1. DMX コントローラーに接続する前に、「DMX Mode」ボタンを押してから、「+」「-」ボタンを使用してDMXチャンネルモードを選択してください。
2. 「S」ボタンを押してDMXアドレスを設定します。「S」ボタンのLEDが2, 3回点滅し、全てのLEDが点灯します。番号を入力して所定のDMXアドレスを決定します。
3. XLRコネクタを使用して灯体をDMXコントローラーに接続します。

LEDの色	DMXチャンネルモード
赤LED点灯	Ch01
緑LED点灯	Ch02
青LED点灯	Ch03
白LED点灯	Ch04
赤&緑LED点灯	Ch05
赤&青LED点灯	Ch06
赤&白LED点灯	Ch07
緑&青LED点灯	Ch08

DMX チャート

1 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1		カラーマクロ
	0 - 15	オフ
	16 - 31	赤
	32 - 47	緑
	48 - 63	青
	64 - 79	白
	80 - 95	赤&緑
	96 - 111	赤&青
	112 - 127	赤&白
	128 - 143	緑&青
	144 - 159	緑&白
	160 - 175	青&白
	176 - 191	赤&緑&青
	192 - 207	赤&緑&白
	208 - 223	赤&青&白
	224 - 239	緑&青&白
240 - 255	赤&緑&青&白	

2 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 - 255	カラーマクロ(1チャンネルモード参照)
2	000 - 255	ディマー 0%-100%

3 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 - 255	カラーマクロ(1チャンネルモード参照)
2	000 - 255	ディマー 0%-100%
3	000 - 15	ストロボ オフ
	016 - 255	遅いー速い

4 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 - 255	赤 0%-100%
2	000 - 255	緑 0%-100%
3	000 - 255	青 0%-100%
4	000 - 255	白 0%-100%

5 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 - 255	赤 0%-100%
2	000 - 255	緑 0%-100%
3	000 - 255	青 0%-100%
4	000 - 255	白 0%-100%
5	000 - 255	マスターディマー 0%-100%

6 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 - 255	赤 0%-100%
2	000 - 255	緑 0%-100%
3	000 - 255	青 0%-100%
4	000 - 255	白 0%-100%
5	000 - 255	マスターディマー 0%-100%
6	000 - 255	カラーマクロ(1チャンネルモード参照)

7 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	000 - 255	赤 0%-100%
2	000 - 255	緑 0%-100%
3	000 - 255	青 0%-100%
4	000 - 255	白 0%-100%
5	000 - 255	マスターディマー 0%-100%
6	000 - 15	ストロボ オフ

	016 - 255	遅い—速い
7	000 - 255	カラーマクロ(1チャンネルモード参照)

8 チャンネルモード

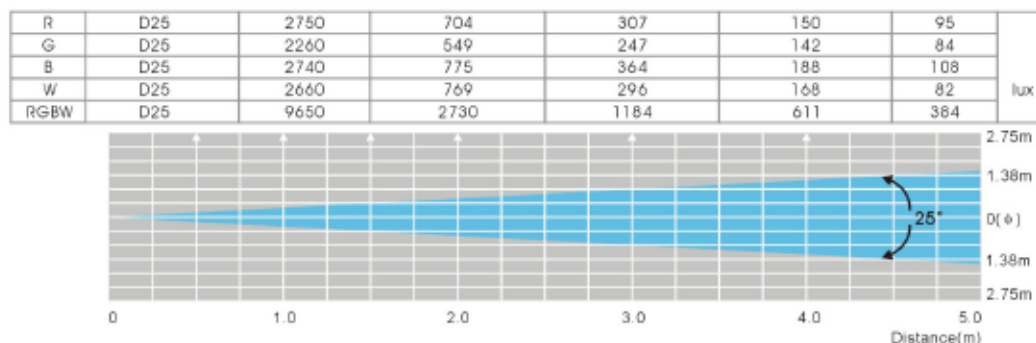
チャンネル	DMX 値	機能
1	000 - 255	赤 0%-100%
2	000 - 255	緑 0%-100%
3	000 - 255	青 0%-100%
4	000 - 255	白 0%-100%
5	000 - 255	マスターディマー 0%-100%
6	000 - 15 016 - 255 000 - 255 000 - 31 032 - 255	ストロボ/プログラム スピード/サウンド感度 ストロボ オフ ストロボ 遅い—速い プログラム スピード 遅い—速い サウンド感度 オフ サウンド感度 最低—最高
7	000-051 52 - 102 103 - 153 154 - 204 205 - 255	プログラム選択 ディマーモード カラーマクロモード カラーチェンジモード カラーフェードモード サウンドアクティブモード
8	0-255 0 - 15 16 - 31 32 - 47 48 - 63 64 - 79 80 - 95 96 - 111	カラーマクロモード(7ch が 52-102 のとき) (※1 カラーマクロチャート参照) カラーチェンジ・プログラム(7ch が 103-153 のとき) カラーチェンジ1 カラーチェンジ2 カラーチェンジ3 カラーチェンジ4 カラーチェンジ5 カラーチェンジ6 カラーチェンジ7

	112 - 127	カラーチェンジ8
	128 - 143	カラーチェンジ9
	144 - 159	カラーチェンジ10
	160 - 175	カラーチェンジ11
	176 - 191	カラーチェンジ12
	192 - 207	カラーチェンジ13
	208 - 223	カラーチェンジ14
	224 - 239	カラーチェンジ15
	240 - 255	カラーチェンジ16
		カラーフェード・プログラム(7ch が 154-204 のとき)
	0 - 15	カラーフェード1
	16 - 31	カラーフェード2
	32 - 47	カラーフェード3
	48 - 63	カラーフェード4
	64 - 79	カラーフェード5
	80 - 95	カラーフェード6
	96 - 111	カラーフェード7
	112 - 127	カラーフェード8
	128 - 143	カラーフェード9
	144 - 159	カラーフェード10
8	160 - 175	カラーフェード11
	176 - 191	カラーフェード12
	192 - 207	カラーフェード13
	208 - 223	カラーフェード14
	224 - 239	カラーフェード15
	240 - 255	カラーフェード16
		サウンドアクティブ・プログラム(7ch が 205-255 のとき)
	0 - 15	サウンドアクティブ 1
	16 - 31	サウンドアクティブ 2
	32 - 47	サウンドアクティブ 3
	48 - 63	サウンドアクティブ 4
	64 - 79	サウンドアクティブ 5
	80 - 95	サウンドアクティブ 6
	96 - 111	サウンドアクティブ 7
	112 - 127	サウンドアクティブ 8
	128 - 143	サウンドアクティブ 9

144 - 159	サウンドアクティブ 10
160 - 175	サウンドアクティブ 11
176 - 191	サウンドアクティブ 12
192 - 207	サウンドアクティブ 13
208 - 223	サウンドアクティブ 14
224 - 239	サウンドアクティブ 15
240 - 255	サウンドアクティブ 16

チャンネル 7 が 0-51: チャンネル 1-4 が使用でき、チャンネル 6 はストロボをコントロール。
チャンネル 7 が 52-102: チャンネル 8 がカラーマクロモード、チャンネル 6 はストロボをコントロール。
チャンネル 7 が 103-153: チャンネル 8 がカラーチェンジモード、チャンネル 6 はカラーチェンジ速度をコントロール。
チャンネル 7 が 154-204: チャンネル 8 がカラーフェードモード、チャンネル 6 はカラーフェード速度をコントロール。
チャンネル 7 が 205-255: チャンネル 8 がサウンドアクティブモード、チャンネル 6 はサウンドアクティブ感度をコントロール。

測光グラフ



ヒューズ交換

1. 電源ケーブルをコンセントから抜きます。
2. 電源ケーブル差し込み口の下にあるヒューズホルダーを取り外します。
3. ヒューズを新しいものに交換し、ヒューズホルダーを元に戻します。

メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。

1. 通常のガラスクリーナーを使い、柔らかい布でケースを拭きます。
 2. 外側のレンズは、ガラスクリーナーで 20 日に一度を目安にクリーニングしてください。
 3. クリーニング後、電源を入れる前に、本体が完全に乾いていることを確認してください。
- ※クリーニングの頻度は、環境によって異なります。

故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

症状	確認事項
DMX で動作しない	<ul style="list-style-type: none">・ 接続に問題がないか・ 正常な DMX ケーブルを使用しているか
サウンドアクティブで動作しない	<ul style="list-style-type: none">・ 外部音が小さい音や高音でないか・ サウンドアクティブがオンになっているか

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店もしくは正規代理店までお問い合わせください。



保証書

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より1年間有効

■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より1年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱い方法が不適当（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。